令和８年２月８日執行　　神奈川県第２区選挙区（横浜市西区、南区、港南区）

衆議院小選挙区選出議員選挙　選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

暮らし
平和
人権

国民のためにブレずにはたらく 日本共産党

税金は国民のために使わせよう　家計を支える

暮らし・経済

大株主・大企業利益優先の自民党政治。国民には増税、大企業には年間11兆円の減税。どの党もこれらの問題にはだんまり。

暮らしも平和もこわす
高市政権の暴走に立ち向かう

日本共産党は、財界・大企業優先のゆがんだ政治をおおもとからただします。大企業の内部留保581兆円を賃金引き上げに活用。賃上げとセットで労働時間の短縮、中小企業支援で最低賃金は時給1500円に。

消費税廃止
ただちに一律5%に減税

インボイス廃止。国の緊急支援で医療・介護の危機打開。学費の無償化。食と農業を守り食料自給率向上。

日本共産党は、「戦争国家づくり」「改憲」に反対し、軍事費の削減を主張。「憲法9条を生かした外交で平和を」と訴えています。

アメリカいいなり

高市政権は、トランプ米政権の軍事力による「力の支配」を容認。米国いいなりで、他国に撃ち込むミサイル等を増やし軍事費はこの４年で、９兆円を超え、暮らし犠牲に軍備拡張へ暴走。

政治とカネ

高市首相は自分と自民党の「裏金」疑惑をかくし、「裏金」議員を公認。企業・団体献金も堂々と受け取る。

日本共産党は、企業・団体献金を受けとらない党だから、「裏金」疑惑の徹底追及、金権腐敗政治に切り込むことができます。

人権

日本共産党は、選択的夫婦別姓制度、ジェンダー平等社会の実現を掲げ、外国人への差別、極右・排外主義を許さず、多文化共生社会をめざします。

●**統一協会と癒着**
首相と自民党の「統一協会」との癒着、スキャンダルが大問題に。厳しく追及します。

●**日中関係問題**
関係悪化を招いた「台湾有事発言」撤回を要求。日中関係は「対立」から「対話」へ再構築をと提案しています。

「日本共産党」Youtube チャンネル

暮らしの財源→富めるものに応分の負担を。富裕層・大企業への減税見直しで30兆円の活用を

アメリカにも大企業にもモノを言う本当の改革の党
「戦争反対」を貫いた反戦・平和の党
政党名を書く比例代表は **日本共産党** とお書きください

日本共産党 並木まり子（なみきまりこ）

医療経験を生かし、国会の悪病治療は私にまかせて！

私は、40年近く県立病院で看護師として働いてきました。厳しい労働条件の毎日で、労働組合の役員としても活動してきました。私は全国の病院の労働者の労働条件を改善していきます。

また、だれでも、どこでも安心して医療を受けられる日本にします。一番は平和であり、二度と戦争するような国に絶対にしてはなりません。

党２区国政対策委員長

●**プロフィール**　1951年新潟県十日町市生まれ。神奈川県看護専門学校を卒業。神奈川県立こども医療センターで働き、労組専従をつとめる。現在、日本共産党横浜中央地区委員会常任委員。趣味は俳句、歌。

中道改革連合
Centrist Reform Alliance

新しい政治、新しい風。

やなぎや東三楼（とうざぶろう） 3つの最重点政策

1 給付付き税額控除の早期導入
消費税の逆進性で、低中所得者の負担感が非常に大きいです。生活の質を上げて、安心して生きるために、税と社会保障の改革を行います。

2 企業団体献金の廃止、クリーンな政治の実現
政治家への不信感は、企業団体献金やパーティー券での収入の不透明さと、納めた税金が献金者に多く分配されていることです。クリーンな政治で、国民、庶民にきちんと税金が分配される社会に変えます。

3 人が人らしく、尊厳を持った平和な社会
防衛費を増やし、憲法をいたずらに変える事で戦争をしやすくする流れを変えます。
平和な世界、人道主義を徹底し、人の尊厳が守られる幸せな社会を作ります。

私たちも応援しています
岸部　都（県議会議員）　高田修平（市会議員）
荻原隆宏（市会議員）　齋藤　勁（元内閣官房副長官）

やなぎや 東三楼（とうざぶろう）

中道改革連合 公認

らくご家 ハマの真打ち

やなぎや東三楼（とうざぶろう） プロフィール

1976年9月28日生まれ
1994年 法政大学第一高校 卒業
1998年 日本大学芸術学部 中退
1999年 三代目柳家権太楼に入門 らくご家になる
前座「柳家ごん白」
2002年 二ッ目昇進「柳家小権太」
岡本マキ賞 受賞
2014年 真打ち昇進「三代目柳家東三楼」襲名
2016年度 文化庁芸術祭新人賞 受賞
2018年 東亜大学芸術学部客員准教授 就任
2019年 米国アーティストVISA 取得（史上初）
米国ニューヨーク移住
2024年 カーネギーホールにて史上初の独演会開催
現在、横浜市南区在住

（一社）落語協会 真打ち
RAKUGO Association of America 代表

国民民主党 こくみん
Democratic Party For the People

「対決より解決」で日本を動かす 「もっと」手取りを増やす！

お金の不安のない社会へ。

片山ちえ

国民民主党公認　34歳

実現した政策

臨時国会における国民民主党の主な成果

- **「年収の壁」178万円の引き上げ**
- **ガソリン暫定税率の2025年内の廃止**
- **高校生の扶養控除の維持**
- **自動車税の環境性能割の廃止**
- **大胆な設備投資減税の導入**
- **自賠責保険料約6,000億円の一般会計からの繰り戻し**

プロフィール

- 三重県津市出身、神奈川県在住
- 専修大学法学部法律学科卒業
- 証券会社、電子決済サービス会社等で勤務。株式、デリバティブ商品等のマーケティングや事業企画を担当
- 趣味はジム、フットサル、ゴルフ、テニス、　自炊

「もっと」社会保険料を軽減

・還付制度の創設で現役世代の社会保険料負担を軽減
・「130 万円の壁突破助成金」を創設し、働き控えを解消
・賃上げを行う中小、零細企業の事業主の社会保険料半減
・後期高齢者医療の原則２割負担、医療給付を適正化
・公的保険の給付範囲見直しと後期高齢者医療制度への公費投入増
・「教育国債」発行で、いわゆる「独身税」廃止

「もっと」減税（残された「壁」を乗り越える）

・住民税の控除額「110 万円の壁」を 178 万円まで引き上げ
・所得税の基礎控除の所得制限撤廃（665 万円、850 万円の壁）
・障がい福祉の所得制限撤廃
・年少扶養控除の復活、高校生の扶養控除維持
・消費税を一律５％に減税、インボイスは廃止
・自動車の電動化を踏まえた「自動車税、自動車重量税」軽減

「もっと」生活コストを安く

・ガス、水道、灯油、重油、航空機燃料等の通年値下げ
・電気代値下げ（再エネ賦課金（２万円程度／年）を廃止）

「もっと」住宅を安く手頃に

・中低所得者向けの家賃控除制度を創設
・空き家、公営住宅等を活用して、低家賃、低価格住宅を子育て世帯や若者、単身高齢者に供給
・空室税や短期売買規制強化で投資目的の値上がりを抑制し、現役世代が手頃な価格で購入、賃貸できるように

成長戦略「新・三本の矢」GDP1000兆円

・減税、社会保険料負担軽減し、人手不足解消
・戦略、成長分野等への「ハイパー償却税制」導入、適正取引の拡大等で中小企業の黒字転換を後押し
・「教育国債（５兆円 / 年）」で、教育・科学技術予算倍増

人づくりこそ、国づくり

・年５兆円の「教育国債」発行で子育て・教育・科学技術予算を倍増
・３歳から義務教育化で待機児童ゼロ
・給食代、教材費、修学旅行費等を含む高校までの教育費完全無償化
・子育て、教育、障がい福祉、奨学金の所得制限撤廃、年少扶養控除復活

国民民主党の政策をさらに詳しく！

一枚目の投票用紙には 片山ちえ 二枚目の投票用紙には 国民民主党 とお書きください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

令和８年２月８日執行　　神奈川県第２区選挙区（横浜市西区、南区、港南区）

衆議院小選挙区選出議員選挙　選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

自民党公認
元・内閣総理大臣秘書官　44才

にった章文（しょうぶん）

菅先生の意志を継ぐ

はじめまして、「にった章文」です。

私はサラリーマンを経て25歳の時、菅義偉先生の秘書になりました。運転手、かばん持ちから始まり、地元、企業、国会担当、そして内閣総理大臣秘書官を経験、約20年間、菅先生の背中をずっと見てきました。

菅先生は「国民にとって当たり前の政治」を大事にされ、多くの声を丁寧に聞きながら「食い扶持をつくる強い経済」、「地方創生」、「誰もが安心して希望を持てる社会」の実現に取り組んできました。

菅先生が実現されたふるさと納税、インバウンドによる観光立国、不妊治療の保険適用、携帯料金の値下げ、デジタル庁の新設、脱炭素社会の実現などは、まさに菅先生の政治がカタチになったものです。

この菅先生がつくってきた「希望」を、これからの時代に合わせた形に進化させ、未来のためにさらに大きな「希望」をつくっていく、それが現役世代であり、菅先生の意志を受け継ぐ私の使命です。

人口減少、物価高、緊迫する国際情勢、頻発する災害、多様化による社会不安など、日本が岐路に立つ今、未来への希望が必要です。

秘書としていただいた全てのご縁に感謝し、この経験を活かして、神奈川２区（西区、南区、港南区）の皆様の多くの声を聞き、一つひとつカタチにすることで、一人ひとりの、横浜の、日本の「希望」をつくっていきたい、そのために全てを懸けて国政に臨む決意です。

私の後継者「にった章文」をよろしくお願いします。

雪深い秋田の農家に生まれ、地縁・血縁のない横浜で、政治の世界に飛び込みました。衆議院議員として30年、思い残すことのない幸せな政治家人生でした。

この度、後進に道を譲る決断をし、秘書として20年間務め上げてくれた新田章文に、私の政治への思いと次世代への希望を託すことにしました。私と同じく地縁血縁のない中で地方から出てきて秘書になり、西区、南区、港南区それぞれの地域担当、そして総理大臣秘書官も務めました。私がいかにして国民のための政治を貫いてきたかを間近で見てきてます。次の横浜、日本のために働いてくれると確信しています。

ぜひ、皆様の力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

第九十九代
内閣総理大臣　**菅 義偉**

「希望」の横浜、日本をつくるために

- 強い経済こそ国力の源。物価高を乗り越え、責任ある積極財政と戦略的な成長投資を進め、雇用と所得を増やし、強い経済を実現
- 地方が日本経済のエンジン。地域に根差す中小企業の生産性向上と価格転嫁・取引の適正化を支援し、「稼ぐ力」を強化
- 少子化対策、子育て支援、教育の充実、現役世代の負担軽減、高齢者の安心な暮らしの保障を柱に、全世代が輝く社会の実現
- 緊迫する国際情勢の中で民主主義と法の支配という普遍的価値を守るため外交安全保障力の強化
- 時代にふさわしい憲法改正と安定的な皇位継承のための皇室典範の改正
- 災害から命を守る。道路や港、上下水道などのインフラを守るため次世代の国土強靭化を推進
- 不合理や絶望をなくし、誰もが夢と希望を持てる公平公正でバリアフリーな社会の実現
- 人口減少と多様化する社会の将来を見据え、国と地方の在り方改革

新田章文（しょうぶん）とは？

1981年5月20日生まれ、44歳。
大阪で育ち、同志社大学法学部卒業。
大学卒業後、大阪で非正規社員、サラリマンを経て、「もっとやるべきことがあるのでは」と思い立ち、25歳から菅義偉秘書。運転手・かばん持ちから始まり、地元、国会、企業団体担当。
内閣官房長官秘書官、
内閣総理大臣秘書官を経験。
【家族】
妻（会社員）、長女（6歳）
【好きな食べ物】
蕎麦、カレー、みかん
【好きなもの・こと】
読書、アニメ、子どもと遊ぶこと

つくりたいのは、希望。

Website

I am JAPAN
“3つの柱と9の政策”

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。**日本はまだ間に合う。**

1の柱　日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～

1　“集めて配る”より、まず減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2　日本はまだ間に合う“NO!移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3　現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2の柱　日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4　食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5　エネルギーと資源確保が生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6　安心医療で健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3の柱　日本人を育む
～教育・人づくり・国家観～

7　子ども一人につき月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8　受験戦争からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9　日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は参政党とお書きください。

参政党の政策は▶こちらの特設サイトから！

平本こうじろう プロフィール　昭和37年(1962)横浜市生まれ。流通業で修行後、平成元年家業承継。家庭を持ち二人の娘の教育に注力、PTA役員、自治会役員。
平成25年、不動産事業と並行して各地で講演活動。
令和4年参政党に日本の希望を見出し入党、街頭活動や安全管理業務に従事。

参政党公認
平本 こうじろう

投票日　2月8日(日)　　投票時間　午前7時から午後8時まで

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
なお、投票所入場券がお手元に届く前でも、選挙人名簿に登録されていることが確認されれば、投票することができます。
また、18歳から投票することができます。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

◎　**衆議院小選挙区選出議員選挙**
投票用紙（あさぎ色）には、候補者１人の氏名を記入します。

◎　**衆議院比例代表選出議員選挙**
投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を１つ記入します。

◎　**最高裁判所裁判官国民審査**
投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

【身体に重度の障害のある方や要介護5の方（郵便等投票）】
右の表に掲げる一定要件にあてはまる方は事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けた上で、自宅等で投票することができます（この方法は、郵便等による送付が必要です）。
制度の詳細については市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

	障害名	障害の程度
身体障害者手帳に記載してある障害の程度	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級・3級
	免疫、肝臓の障害	1級・2級・3級
戦傷病者手帳に記載してある障害の程度	障害名	障害の程度
	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別項症～第3項症

介護保険の被保険者証	要介護の状態区分	
	要介護5	

衆議院議員総選挙特設ホームページはこちら